

## 諮問教授

### 日本側(総60名、50音順)

飯田 剛史(大谷大)	井口 貢(同志社大)	伊藤 雅之(愛知学院大)
井上 智勝(埼玉大)	イヨンスク(一橋大)	岩井 洋(帝塚山大)
岩崎 竹彦(熊本大)	右崎 正博(獨協大)	梅屋 潔(神戸大)
大石 芳裕(明治大)	大木 康(東京大)	大島 卓(城西大)
太田 修(同志社大)	大西 裕(神戸大)	岡田 浩樹(神戸大)
岡本 明(広島女学院大)	岡本 多喜子(明治学院大)	尾崎 一郎(北海道大)
長 志珠絵(神戸大)	男澤 智治(九州国際大)	糟谷 憲一(一橋大)
片岡 龍(北大)	桂島 宣弘(立命館大)	木宮 正史(東京大)
木村 一信(立命館大)	木村 幹(神戸大)	倉林 真砂斗(城西国際大)
栗田 るみ子(城西大)	見城 梯治(千葉大)	小林 良彰(慶應義塾大)
斉藤 美彦(獨協大)	坂本 正(南山大)	櫻井 義秀(北海道大)
佐々木 貴雄(日本大)	佐島 顕子(福岡女学院大)	佐々 充昭(立命館大)
佐道 明広(中京大)	佐野 賢治(神奈川大)	佐野 正人(東北大)
島蘭 進(上智大)	清水 昭博(帝塚山大)	菅原 寧格(北海学園大)
杉橋 隆夫(立命館大)	誉 清輝(城西大)	添谷 芳秀(慶應義塾大)
谷守 正寛(甲南大)	所 伸之(日本大)	戸崎 肇(早稲田大)
中 純夫(京都府立大)	西村 明(東京大)	長谷川 晃(北海道大)
濱田 陽(帝京大)	深川 博史(九州大)	星乃 治彦(福岡大)
牧野 英二(法政大)	三輪 建二(お茶の水女子大)	山岡 道男(早稲田大)
弓山 達也(大正大)	吉田 裕(一橋大)	渡邊 聡(静岡県立大)

### 韓国側(総55名、가나다順)

金津日出美(高麗大)	金顯哲(ソウル大)	申晋旭(中央大)	鄭根植(ソウル大)
姜喆九(培材大)	金惠淑(梨花女大)	梁峻豪(仁川大)	鄭炳浩(漢陽大)
高有煥(東国大)	文玉杓(韓国学中央研究院)	延圭鴻(韓神大)	鄭承衍(仁荷大)
金美賢(梨花女大)	文正仁(延世大)	吳世晶(忠北大)	鄭植元(濟州大)
金民玟(全南大)	閔永盛(釜山大)	柳ヨハン(ソウル大)	曹珍僖(淑明女大)
金敏圭(東亞大)	朴京夏(中央大)	李鎮漢(高麗大)	池賢淑(培材大)
金相準(延世大)	朴大在(高麗大)	李香哲(光云大)	蔡盛植(高麗大)
金銖甲(忠北大)	朴三憲(建国大)	林大根(韓国外大)	崔榮煥(東国大)
金順禎(全南大)	朴容淳(聖潔大)	林永珍(全南大)	崔祐溶(東亞大)
金永洵(仁荷大)	朴勳夏(慶星大)	林縵圭(釜山外大)	崔喜植(国民大)
金容儀(全南大)	白承國(仁荷大)	任懋伯(高麗大)	表旻燦(ソウル市立大)
金宗大(中央大)	徐永大(仁荷大)	張世薰(東亞大)	許南春(濟州大)
金治完(濟州大)	徐榮杓(濟州大)	張元皓(ソウル市立大)	黃基植(東亞大)
金學權(圓光大)	宋孝燮(西江大)	全洪燦(釜山大)	

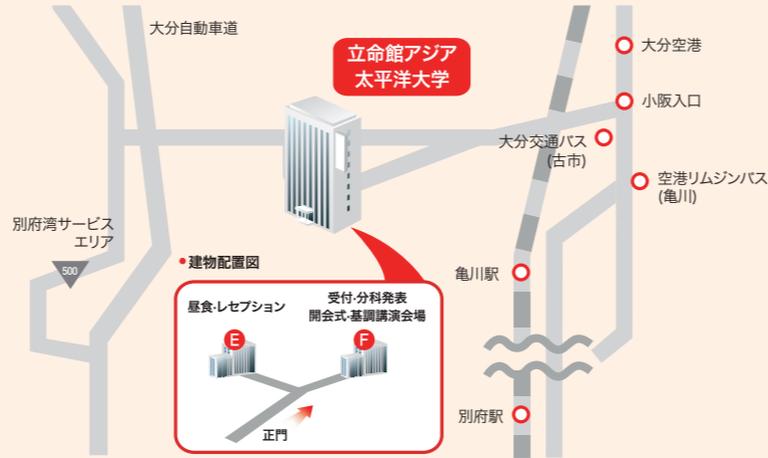
## フォーラム運営委員

運営委員長：李元範(東西大)

分科	日本側	韓国側
1. 国際関係	小針 進(静岡県立大)	李澈昊(釜山大)
2. 政治・法律	西野 純也(慶應義塾大)	林錫俊(東亞大)
3. 経済・経営	高瀬 浩一(早稲田大)	朴盛彬(暹州大)
4. 歴史	林 雄介(明星大)	姜制勳(高麗大)
5. 言語・文学	齋藤 希史(東京大)	表正玉(淑明女大)
6. 社会・ジェンダー	魚住 明代(城西国際大)	崔基基(全南大)
7. 宗教・思想	川瀬 貴也(京都府立大)	崔鍾成(ソウル大)
8. 民俗・人類	榎尾 直樹(慶應義塾大)	朴奂榮(中央大)
9. 文化・芸術	小倉 紀蔵(京都大)	申光澈(ハンシン大)

## アクセス方法

### 会場案内図



### 交通案内

- **大分空港から**  
空港リムジンバス「エアライナー」にて「亀川」下車(約30分)  
→ 乗り継ぎ (反対車線のバス停「古市」より)  
→ 大分交通バス「立命館アジア太平洋大学」(終点) 下車(約30分)
- **J R博多・福岡空港から**  
高速バス「とよのくに」にて「高速別府湾・APU」下車  
(J R博多駅からは約 130分、福岡空港からは約 90分)
- **J R亀川駅から**  
大分交通バス「立命館アジア太平洋大学」(終点) 下車(約15分)
- **J R別府駅から**  
東口：大分交通バス「立命館アジア太平洋大学」(終点) 下車(約35分)  
西口：亀の井バス「立命館アジア太平洋大学」(終点) 下車(約35分)

### 連絡先

- **立命館アジア太平洋大学**  
大分県別府市十文字原1-1 / T.0977-78-1111
- **別府 ホテルニューツルタ**  
大分県別府市北浜1-14-15 / T.0977-22-1110
- **福岡 セントラルホテル**  
福岡市中央区渡辺通4-1-2(九州電力ビル横) / T.092-712-1212

## 日韓次世代学術フォーラム事務局

617-716 釜山広域市 沙上区 周礼路 47 東西大学校日本研究センター内  
 URL : www.japancenter.or.kr Tel : +82-51-320-1900  
 E-Mail : japancenter@dongseo.ac.kr Fax : +82-51-320-1902

# 日韓次世代学術フォーラム 第11回 国際学術大会

### 公開討論テーマ

## グローバル時代の日韓協力と共生

- **期間** 2014年6月28日(土)~6月29日(日)
- **場所** 立命館アジア太平洋大学(大分県別府市)
- **主催** 日韓次世代学術フォーラム
- **主管** 立命館アジア太平洋大学、東西大学校日本研究センター
- **協賛** JAPAN FOUNDATION、 立命館アジア太平洋大学、立命館アジア太平洋研究センター、立命館大学文学部、東西大学校
- **後援** 駐福岡大韓民国総領事館、日韓文化交流基金

## ご挨拶

今年で第11回目を迎える日韓次世代学術フォーラム国際学術大会は、大分県別府市に位置する立命館アジア太平洋大学(APU)にて開催させていただき運びとなりました。まずは、快く主管機関をお引き受けいただき、素晴らしいキャンパスをご提供いただいたAPUの是永駿学長および関係者の皆様に、心より感謝の言葉を申し上げます。APUは「アジア太平洋の未来創造」を基本理念に掲げ、約80ヶ国・地域の学生が共に学ぶ大学であり、グローバルな視野で日韓関係を見つめ直そうというこの度の学術大会の趣旨に相応しい場であると考えます。

この度の大会では「グローバル時代の日韓協力と共生」を全体テーマに掲げさせていただきました。今年3月、米国の仲介で日韓両首脳顔合わせが実現したものの、本格的な二国間首脳会談は未だ実施されておりません。両国の葛藤は膠着化しつつあり、日韓関係は大きな節目の時期を迎えているようです。このような状況を打開するための一つの方向性として、日韓関係を二国間関係としてではなく、よりグローバルな視野で捉え直そうという趣旨で、上記のような全体テーマを掲げさせていただきました。基調講演では、日本の朝鮮半島研究の第一人者である慶應義塾大学名誉教授の小此木政夫先生より、今後両国がいかに協力し、共生していくべきかに対する、深い洞察に基づいたご提案をいただけるものと期待しております。

本フォーラムは日韓関係が困難な状況に置かれたときも、10年間途絶えることなく開催されてきました。そこに参加した多くの先輩たちが日韓そして第三国の学界、政界、財界、法曹界などの主要な舞台で活躍しています。日韓の葛藤を解消するための多様な対話チャンネルの必要性が訴えられる今、様々な専門分野の次世代リーダーが集う本フォーラムの役割は、その重要性を増していると考えます。今回のフォーラムに参加した皆様が、個人的にも多くの学問的刺激を受けつつ、各々の分野で日韓協力に携わってくださることで、未来志向の日韓関係が構築されていくものと期待しております。

最後になりますが、今大会開催のためにあらゆるご支援を賜りました関係者の皆様に、心より感謝申し上げます。また、今後とも本フォーラムが持続的な発展を遂げられるよう、引き続きご関心をお寄せいただけますようお願い申し上げ、挨拶の言葉とさせていただきます。

2014年 6月

日韓次世代学術フォーラム 代表  
東西大学校 総長

張 濟 国

# 日韓次世代学術フォーラム 第11回 国際学術大会

分科1 **国際関係**
会場：F棟 211号
司会：具 諱欄(韓国外大)、生田 泰浩(慶應義塾大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30～10:05	鄭 ボラ (韓国外大)	構成主義的文脈での日韓関係改善および安定化方案 -ARTE TVをモデルにした日韓共同放送チャンネルの構築-	白 敬熙 (釜山大)
10:05～10:40	生田 泰浩 (慶應義塾大)	ウクライナにおける「東西分裂」の実相 -「ユーロマイダン革命」を中心とした考察-	劉 太桓 (高麗大)
10:50～11:25	韓 承益 (高麗大)	「クールジャパン」とハンドシェーキング -構成主義的な視覚を通して見た日本ソフトパワー外交政策の限界と可能性-	小林 周 (慶應義塾大)
11:25～12:00	Li Xuefei (城西国際大)	国家ブランディングによる日韓関係の改善への考察	金 是嬋 (釜山大)
15:30～16:05	都 美禮 (嶺南大)	日韓社会団体の慰安婦を風化させない運動が両国の関係に及ぼす影響	小泉 優利菜 (嶺南大)
16:05～16:40	小林 周 (慶應義塾大)	ガバナンス構築における共生と排除の力学 -カダフィ政権崩壊後のリビア情勢分析から-	宋 承美 (釜山大)
16:50～17:25	具 諱欄 (韓国外大)	国際輸出管理レジームの変化に関する国際政治学的考察 -輸出統制と供給網の安保を中心に-	中川 崇宜 (城西国際大)
17:25～18:00	申 鉉鈺 (立命館大)	韓国憲法における平和条項の成立と展開について -民主化と第6共和国憲法の成立、憲法裁判所の動きを中心に-	李 恩喬 (高麗大)
18:00～18:10		総 評	

分科2 **政治・法律**
会場：F棟 209号
司会：佐々木 公之(北海道学大)、李 振宇(東亞大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30～10:05	李 振宇 (東亞大)	白頭山の火山爆発による北朝鮮環境難民発生に関する研究	斎藤 祐磨 (城西大)
10:05～10:40	朴 敬珉 (慶應義塾大)	戦後日本における「朝鮮緑故型」の誕生 -京城日本人世話会から同和協会の設立まで-	朱 範晋 (仁荷大)
10:50～11:25	林 孝竣 (ソウル大)	法文化からみる韓国の憲法闘争 -憲法闘争判断における法現実主義導入の必要性を中心に-	佐々木 公之 (北海道学大)
11:25～12:00	崔 恩美 (高麗大)	日本の経済不況の政治的要因に関する研究 -日本の消費税改革における政策決定過程を中心に-	南 滋澈 (釜山大)
12:00～12:10		総 評	

分科3 **経済・経営**
会場：F棟 209号
司会：太田 壮哉(明治大)、盧 佶寛(釜山大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
15:30～16:05	盧 佶寛 (釜山大)	監査人の報酬が財務諸表の保守性に及ぼす影響 -実証研究分析を中心に-	加納 大祐 (城西大)
16:05～16:40	平田 沙織 (神奈川大)	社会福祉法人における統合報告書の有用性 -開発と導入の可能性を探る-	李 受津 (淑明女大)
16:50～17:25	李 旻周 (ハンシン大)	クラウドファンディングを通じたコンテンツ開発の可能性 -キックスターターを活用したゲームコンテンツを中心に-	石川 光克 (城西国際大)
17:25～18:00	太田 壮哉 (明治大)	現代における取引限定的満足的重要性と帰属コミュニケーションの可能性	崔 銀貞 (建国大)
18:00～18:10		総 評	

分科4 **歴史**
会場：F棟 208号
司会：吉田 武弘(日本学術振興会)、元 海善(全南大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30～10:05	韓 美羅 (中央大[韓国])	日帝下朝鮮総督府の擲約政策	矢澤 誠弘 (帝京大)
10:05～10:40	久保 健至 (立命館大)	柳楽湖事件前後における石原莞爾の対満洲戦略 -その転換点を中心に-	朱 炫姝 (筑波大)
10:50～11:25	元 海善 (全南大)	有孔広口壺の出土と普及の過程	矢羽田 朋子 (西南学院大)
11:25～12:00	朴 瓊銀 (神戸大)	海峡植民地シンガポールにおける「からゆきさん」	金 榮恩 (慶熙大)
15:30～16:05	南 浩鉉 (忠南大)	古代東北アジアにおける度量衡制度の伝播に関する一端 -国立慶州博物館所蔵十二支青銅鐘に対する分析を中心に-	Cheng Yongchao (名古屋大)
16:05～16:40	吉田 武弘 (日本学術振興会)	両院縦断の系譜 -もう一つの政党政治構想-	金 銀寛 (中央大[韓国])
16:50～17:25	盧 旻靜 (ソウル大)	韓国初期改新教の新聞を通じた宗教的実践研究 -『朝鮮大韓キリスト人会報』と『キリスト新聞』を中心に-	Yin Xiaoxing (立命館大)
17:25～18:00	猪原 透 (立命館大)	近代日本の社会思想におけるエネルギー概念	金 恩惠 (慶熙大)
18:00～18:10		総 評	

分科5 **言語・文学**
会場：F棟 207号
司会：石塚 由佳(神戸大)、金 旭(高麗大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30～10:05	峪口 有香子 (徳島大)	日本における言語地理学 -瀬戸内海地域をフィールドとして-	李 京和 (北海道大)
10:05～10:40	金 旭 (高麗大)	兪鎮午の日本語文学にあらわれる朝鮮的価値の再発見	安田 寛二 (南山大)
10:50～11:25	Dehipeitya Suranji Dilusha (筑波大)	依頼発話行為における授受表現及び可能表現との関わり -日本語母語話者のデータを中心に-	金 仁惠 (高麗大)
11:25～12:00	Liu Huiying (ソウル大)	日帝時代末期の韓国の小説に見られる日韓同棲モチーフの研究 -李光洙と李石薫を中心に-	朱 炫姝 (筑波大)
15:30～16:05	徐 敏妮 (東北大)	韓水山『からす』における原爆表象 -日本語訳『軍艦島』との比較をとおして-	金 希眞 (高麗大)
16:05～16:40	崔 ビンナラ (淑明女大)	近代初期の日韓小説にみられる 伝統的愛情観の変容の様相 -『無情』と『春』を中心に-	Chen Huarong (広東外大)
16:50～17:25	石塚 由佳 (神戸大)	韓国近代翻案小説における受容様相と女性像 -趙重桓の作品を中心に-	趙 寒基 (建国大)
17:25～18:00	李 向愛 (西江大)	朝鮮時代後期の文獻說話における妻妾の形象化の様相の考察 -『記聞叢話』を中心に-	Dou Xinguang (神戸大)
18:00～18:10		総 評	

分科6-1 **社会・ジェンダー**
会場：F棟 212号
司会：金 瑛珠(翰林大)、加藤 圭木(一橋大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30～10:05	加藤 圭木 (一橋大)	「帝国」日本と「開発主義」の系譜 -公害史の再検討-	朴 妘泳 (中央大[韓国])
10:05～10:40	金 銀熙 (聖潔大)	結婚移住女性のサービス伝達体系の認識が社会適応に与える影響 -社会関係網の調節効果と検証-	中村 史子 (熊本大)
10:50～11:25	小田巻 友子 (立命館大)	コ・プロダクション論と協同組合	金 京禧 (聖潔大)
11:25～12:00	金 昭延 (全南大)	町の共同体が志向する価値と実践方式 -地域教育ネットワーク花月珠の事例を中心として-	松川 雅信 (立命館大)
15:30～16:05	武田 麻紀子 (城西国際大)	日本における「セクシュアル・マイノリティ」の法的位置づけ	金 賢河 (聖公会大)
16:05～16:40	金 瑛珠 (翰林大)	韓国の女性運動の持続可能性の模索を目的とした女性団体での常勤活動家の世代研究 -20代の女性団体の常勤活動経験者に対するインタビューを中心に-	小田巻 友子 (立命館大)
16:50～17:25	寺澤 優 (立命館大)	近代公娼制度下における私娼街の繁栄と黙認体制の形成	金 浩晶 (釜山大)
17:25～18:00	盧 美笑 (中央大[韓国])	非正規職の女性の労働経験と不公平に関する研究 -銀行での従事者の事例を中心に-	南 明賢 (全南大)
18:00～18:10		総 評	

分科6-2 **社会・ジェンダー**
会場：F棟 213号
司会：小野寺 真人(京都市立大)、朴 浣河(建国大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30～10:05	朴 浣河 (建国大)	文化の社会的循環モデルの観点からみた老人文化芸術教育の意味合い	車 嘉嫻 (東亞大)
10:05～10:40	土取 俊輝 (神戸大)	日本の限界集落と韓国の過疎村落研究との関連について	尹 胡景 (釜山大)
10:50～11:25	金 昭英 (釜山大)	多文化共生社会を生きる在日コリアンの活動 -在日コリアン青年連合(KEY)のユースリンクの活動を中心に-	村口 森恵 (熊本大)
11:25～12:00	Yan Min (広東外大)	古田織部における利休茶湯美学の継承と変容 -茶室「燕庵」を例に-	金 民鎬 (釜山大)
15:30～16:05	沈 賢禮 (淑明女大)	映像メディアを通してみた「変化する父性愛と社会的意味合い」の考察 -「父さん、どこなの？」と「スーパーマンが帰ってきた」を中心に-	土取 俊輝 (神戸大)
16:05～16:40	小俵 ミエ子 (徳島大)	断酒会に参加しているアルコール依存症者の語り	林 旺姬 (釜山大)
16:50～17:25	張 秀熙 (東亞大)	戦争が重ねられた体 - 1991年以前のルポルタージュに表れた日本軍慰安婦	李 受津 (淑明女大)
17:25～18:00	小野寺 真人 (京都市立大)	文学をもって帝国を穿て -知里幸恵『アイヌ神謡集』とコスモポリタニズム-	申 賢娥 (東亞大)
18:00～18:10		総 評	

分科7 **宗教・思想**
会場：F棟 206号
司会：富澤 宣太郎(東京大)、榎木 亨(関西大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30～10:05	Zhang Lin (立命館大)	昭和期における長谷川如是閑の日本文化論 -『日本的性格』及び『続日本的性格』を中心に-	尹 恩鎬 (仁荷大)
10:05～10:40	金 鍾大 (韓国外大)	カントと相互文化性	高橋 恭寛 (東北大)
10:50～11:25	榎木 亨 (関西大)	近世東アジアにおける『律呂新書』研究 -李息山『律呂推歩』と中村揚斎『筆記律呂新書説』の比較を中心として-	朴 海仙 (立命館大)
11:25～12:00	Peng Ying (広東外大)	菅原道真における『孝経』からの「孝」思想受容 -『菅家文草 菅家後集』をめぐって-	石原 和 (立命館大)
15:30～16:05	李 晚辰 (関西大)	京城帝国大学における朝鮮儒学関連講義と卒業生	Xiao Yue (立命館大)
16:05～16:40	富澤 宣太郎 (東京大)	「宗教の私事化論」とデュルケム社会学	韓 昇勲 (ソウル大)
16:50～17:25	劉 智娟 (成均館大)	日本近代知識人の「女性観」に対する一考察 -森有礼の妻妾論を中心に-	Jin Jingyan (京都大)
17:25～18:00	朴 海仙 (立命館大)	近代日韓民衆宗教の提携 -大本教と普天教の事例を通じて-	張 洪榮 (聖潔大)
18:00～18:10		総 評	

分科8 **民俗・人類**
会場：F棟 205号
司会：土田 直子(韓国学中央研究院)、梶原 誠太郎(熊本大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30～10:05	曹 容成 (全南大)	別府温泉観光開発の先駆者 -油屋熊八-	梶原 誠太郎 (熊本大)
10:05～10:40	金 正華 (法政大)	近世朝鮮と琉球の祖先崇拜思想 -士族社会の血縁意識を中心として-	李 定勳 (祥明大)
10:50～11:25	今里 基 (東西大)	日本の若者の対韓意識	朴 妘泳 (中央大[韓国])
11:25～12:00	吳 周潁 (韓国学中央研究院)	外地のもの と 済州人 -済州人と在日済州人の認識の違いと統合模索を中心に-	玄 龍雲 (西南学院大)
15:30～16:05	Golovina Ksenia (東京大)	アジアへの移住の裏付けとしての民族性 -高麗人の祖先をもったある対象者の事例を中心に-	金 イェスル (中央大[韓国])
16:05～16:40	土田 直子 (韓国学中央研究院)	韓国青少年の環境活動に関する研究	李 徳雨 (神奈川大)
16:50～17:25	Xiong Hualei (鹿兒島大)	地域に基づいた花見論の一事例研究 -鹿児島県伊佐市平出水中央集落における花見の変化を中心に-	尹 汝奂 (ハンシン大)
17:25～18:00	鄭 修眞 (淑明女大)	<ジウムチの歌> “根っこのない木”	朱 娟瑯 (中央大[韓国])
18:00～18:10		総 評	

分科9 **文化・芸術**
会場：F棟 214号
司会：金 泰龍(建国大)、渡部 春佳(東京大)

発表時間	発表者	発表題目	指定討論者
09:30～10:05	渡部 春佳 (東京大)	グローバル化する文化政策の担い手に関する考察 -シンガポールの舞台芸術政策における官民協働を事例に-	金 娟熙 (全南大)
10:05～10:40	尹 汝奂 (ハンシン大)	ブレンディング類型によるプロスポーツ球団のコンテンツ開発についての研究 -韓国両国のプロ野球球団を中心に-	下元 悠生 (同志社大)
10:50～11:25	下元 悠生 (同志社大)	観光文化からみる鉄道の政策	金 ゴウン (建国大)
11:25～12:00	韓 知延 (京都大)	創造都市の形成過程に関する研究 -横浜市を中心に-	李 有林 (ハンシン大)
15:30～16:05	金 泰龍 (建国大)	韓国のアンダーグラウンド・ヒップホップのアイデンティティ	川崎 瑞穂 (国立音楽大)
16:05～16:40	中島 小巻 (関西大)	日韓におけるアンフォルメル様式の共時的展開	金 啟奎 (釜山大)
16:50～17:25	Yang Zi (成均館大)	韓国・日本の茶庭についての比較研究	裴 洙淨 (関西大)
17:25～18:00	Kuo Yujen (同志社大)	嵯峨嵐山における地域振興の史的展開 -観光振興に求められる文化政策の視座とその担い手についての考察-	尹 恩鎬 (仁荷大)
18:00～18:10		総 評	

日付	時間	内容
	15:00 以降	<b>宿泊チェックイン</b> (別府 ホテル ニューツルタ)
第1日 6/27(金)	17:00～19:30	<b>大会運営委員会議</b> ▶場所：B棟 2階 RCAPS B会議室
	18:00～19:30	<b>大会進行会議(各分科通訳 司会参加)</b> ▶場所：B棟 2階 RCAPS A会議室
第2日 6/28(土)	08:40～09:30	<b>登録</b> ▶場所：F棟 1階 ロビー
	09:30～12:00	<b>分科別発表および討論(午前の部)</b>
	12:00～13:00	<b>昼食</b> ▶場所：E棟 1階 カフェテリア
	12:00～13:00	<b>引率教授懇談会</b> ▶場所：E棟 1階 カフェテリア
	13:20～13:50	<b>開会式</b> 司会：川瀬貴也(京都市立大教授) 1.開会の辞：張済国(フォーラム代表) 2.歓迎の辞：是永駿(立命館アジア太平洋学長) ▶場所：F棟 204号
第3日 6/29(日)	14:00～15:10	<b>基調講演</b> 司会：川瀬貴也(京都市立大教授) 小此木政夫(慶應義塾大名誉教授) テーマ：グローバル時代の日韓協力と共生 ▶場所：F棟 204号
	15:30～18:10	<b>分科別発表および討論(午後の部)</b>
第4日 6/30(月)	18:30～20:00	<b>レセプション</b> ▶場所：E棟 1階 カフェテリア
	08:20	▶集合場所：別府 ホテル ニューツルタ
	08:30～19:00	<b>調査旅行</b> (門司港、下関など)
	-	<b>解散 韓国側帰国</b>